

佛典音義書目

水谷眞成

佛典音義書目

- | | |
|--------|-----------|
| 第一、衆經部 | 第七、律部、 |
| 第二、華嚴部 | 第八、印度論部 |
| 第三、方等部 | 第九、祕密部 |
| 第四、般若部 | 第十、諸宗部 |
| 第五、法華部 | 第十一、雜部 |
| 第六、涅槃部 | 第十二、音義書目部 |

當音義書目は、存佚共に自分の知り得た限りの書名を、成るべく依據せる原典の記載様式を忠實に踏襲する事に努め、列舉せるものであるが、(一)内容の判明せざるために除外せるもの、(二)龍龜手鑑、類聚名義抄等の一般佛教辭、字書の收録も見合はせたのみならず、(三)悉曇、聲明に關するものも、「音義」と言ふ意味で一二を入れたる外は取らなかつた。(二)(三)に就ては何れ音義書とは別立させて輯録する考である。

原來語學研究の參考資料として、平常諸書を通覽せる際、内容を
中心として分類してをいたし、個人の掌控に若干増訂を加へ、排列
を變更し、早急に纏めた爲め、不統一、不備の點あるばかりでな
く、かかる書目に當然必要な略解をも省略したのは、紙數の制限

と、力と時間の不足する爲であつて、此の事は私自身の將來の課題でもある。他日の補正を期し、一應取纏め、大方の御教示を御願する次第である。

第一、衆經部

- 一、一切經音記 卷數不聞、撰者不記、(但シ内容ハ玄應音義)
 天平九年寫 (大日本古文書七卷七一頁)
 奈良朝現在一切經疏目錄、No.2839)
- 二、一切經音義十九卷 玄應
 天平二十年寫 (大日本古文書一、一卷二二六頁)
 奈良朝現在一切經疏目錄、No.2840)
- 三、一切經音義二十五卷 撰者不記(但シ内容ハ玄應音義)
 寫年不詳 (大日本古文書二、三卷續四四頁)
 奈良朝現在一切經疏目錄、No.2841)
- 四、一切經音義 玄應撰
- 麗藏 自納帙至轉帙(二十五卷)
 宋藏 自階帙至并帙(二十五卷)
 金藏 自納帙至轉帙(一切經音義等(存十七卷抄一卷并帙全缺)
 元藏 自階帙至并帙(二十五卷)
 明藏 北自郡帙至并帙(二十六卷) 南自云帙至屬帙
 磧藏 自郡帙至并帙(二十六卷)
 縮藏 爲帙(二十五卷)
 (二十六卷)

記藏 第三十五帙

五、一切經音義二十五卷 唐釋玄應撰

清莊旂錢站孫星衍同校、乾隆五一(一七八六)年武進莊氏咸寧縣署刊本

六、一切經音義二十五卷 唐釋玄應撰

清莊旂錢站孫星衍同校、海山仙館叢書所收

七、一切經音義二十五卷 唐釋玄應撰

清莊旂錢站孫星衍同校、景海山仙館叢書本、叢書集成初編所收

八、一切經音義二十五卷附補訂新譯大方廣佛華嚴經音義二卷刻華嚴經音義校勘記一卷

唐釋玄應撰、清莊旂錢站孫星衍同校、華嚴經音義唐釋慧苑撰、

清臧庸節錄校勘記清曹鑑撰、同治八年(一八六九)仁和曹氏重刊本

九、一切經音義二十五卷附天平寫本卷第六斷簡一卷慧琳音義佚文

一卷 唐釋玄應撰

日本山田孝雄輯、昭和七(一九三二)年東京西東書房用京都帝

室博物館藏大治鈔本景印卷第四第二十第二十一用奈良正倉院聖

語藏平安朝鈔本補卷第三第五至第八用帝室圖書寮藏麗藏本補增

錄用聖語藏藏鈔本併麗藏本景印

一〇、一切經音義(天海版) 京都府立圖書館藏

(卷尾)慶安戊子曆三月十日 經館分職林氏倬肅花谿居士使制闕

氏而印行

一一、一切經音義二十六卷 唐釋玄應撰

清順治刊本 靜嘉堂文庫藏

一、一切經音義二十六卷 唐釋玄應撰

日本刊本、陽明文庫藏 (近衛文庫漢籍展觀目錄)

一二、玄應音義索引

寫本、內藤乾吉氏藏 (倉石博士の御教示による)

一三、玄應音義梵語索引一卷

寫本、東京哲學堂圖書館藏 (佛書解說大辭典)

一四、一切經音義一百卷 唐釋慧琳撰

麗藏 自田佚至洞佚

縮藏 爲帙

大正藏經 第五十四卷事彙部

一五、一切經音義一百卷 唐釋慧琳撰

高麗刊藏經本昭和六(一九三一)年京城帝國大學法文學部印

一六、一切經音義一百卷 唐釋慧琳撰

元文二(一七三七)年饒東獅谷白蓮社刊本

一七、一切經音義一百卷附續一切經音義十卷、通檢一卷正續一切

經音義提要一卷 唐釋慧琳撰續遼希麟撰通檢清陳作霖撰、民國

十三(一九二四)年無錫丁氏用日本饒東獅谷白蓮社刊本景印提

要通檢排印續用日本延享二(一七四五)年高野山北室沙門堯昌

刊本景印

一八、一切經音義通檢二卷 清陳作霖撰

民國十二(一九二三)年蔣氏慎修書屋排印本、金陵叢書外編之

一九、一切經音義引說文鏡十四卷 清田昭撰

民國十三(一九二四)年江陵田氏鼎鑑室刊本

二〇、慧琳一切經音義反切攷七卷 民國黃梓伯撰

民國二十(一九三一)年國立中央研究院歷史語言研究所排印本、

國立中央研究院歷史語言研究所專刊之六

二一、慧琳一切經音義引用書索引 民國國立北京大學研究院文史部撰 民國二十七年(一九三八)年長沙商務印書館排印本、國立北京大學研究院文史叢刊第六種

二二、慧琳音義梵語略三卷 興隆撰

(日本文學者年表)

二三、續一切經音義十卷 遼希麟撰

麗藏 爲帙

縮藏 爲帙

大正藏經 第五十四卷事彙部

二四、續一切經音義十卷 遼希麟撰

明治四〇年 朝鮮總督府用高麗藏經重印

二五、續一切經音義十卷 遼希麟撰

延享二(一七四五)年十一月高野山北室沙門堯昌刊

二六、一切經音義索引 山田孝雄編

大正十四年七月西東書房發行 玄應、慧苑、慧琳、希麟四音義ノ索引

二七、新集藏經音義隨函錄三十卷 後晉可洪撰

麗藏 自振帙至修帙

縮藏 爲帙

二八、隨函錄前序音義一卷 (新集藏經音義隨函錄前序音義)寫本 京都大學圖書館藏

二九 可洪音義梵語略一卷 興隆撰

(日本文學者年表)

三〇、一切經音 高齊釋道惠(四五—四八一)撰

三一、新定一切經類音 郭彥(國、彥一作返)

(智證大師將來目錄)

三二、大藏經音疏五百卷 後周會稽郡大善寺行瑫(八九—九五)

(二)撰

三三、內典隨函音疏一卷 行瑫撰

守屋孝藏氏藏支那寫本、卷第三百七、小乘律之一、舊海鹽金粟山廣惠禪院大藏經之一、

(第二十二回大藏會目錄)

三四、隨函音疏九十九卷 (東域傳燈目錄卷上)

三五、新譯經音義七十卷 惟淨三藏等學士夏竦

(佛典疏鈔目錄卷下)

三六、一切經音義 (東域傳燈目錄卷上細注「未開卷數」)

三七、大藏經音四卷 (宋史藝文志)

三八、紹興重雕大藏音三卷 宋處觀(康定元—紹聖元—一〇四〇—一〇九四)集

宋藏 英帙

元藏 英帙

明藏 南藏 塞帙

北藏 百帙

縮藏 爲帙

三九、大藏直音三卷 宗怡庵述 (佛典疏鈔目錄卷下)

四〇、新編大藏經直音部二卷

萬曆三十八(一六一〇)年刊本 龍谷大學圖書館藏

四一、新編大藏經直音三卷

延寶三(一六七五) 刊本、京都大學藏

四二、趣要讀經音義一卷 唐道宣撰 (東域傳燈目錄卷上)

〔注〕法華、維摩、金剛、藥師、造教ノ五部

四三、五大部直音二卷 (內題「重刊北京五大部直音會韻」)

萬曆乙巳(一六〇五) 夏眞實居士馮夢禎序、楞嚴般若堂印行

四四、五大部諸經直音二卷 明釋久隱撰

明萬曆中刊本 靜嘉堂文庫藏

四五、五大部直音二卷

同治十二(一八七三) 年刊本、龍谷大學藏

光緒元(一八七五) 年刊本、京都大學圖書館藏

第二、華嚴部

四六、新譯花嚴音義二卷 撰者不記(但シ内容ハ慧苑音義)

天平十一年寫 (大日本古文書七卷八五頁)

四七、華嚴經音義二卷 慧遠(但シ慧苑ナリ)

勝寶五年寫 (大日本古文書十二卷五六三頁)

四八、新華嚴音義二卷 撰者不記(但シ内容ハ慧苑音義)

寫年不詳 (大日本古文書九卷三九五頁)

四九、新譯大方廣佛華嚴經音義 二卷 唐慧苑撰

歷藏 疑佚

宋藏 并佚

元藏 并佚

明藏 南藏 并佚

樂藏 并佚

縮藏 爲佚 四卷

五〇、華嚴經音義 唐釋慧苑撰 (天海藏本)

五一、華嚴經音義四卷 二本 唐慧苑撰

元祿年間刊本 眞言宗智積院第十世覺眼元祿九年自跋附訓點本

五二、華嚴經音義四卷 唐釋慧苑撰

粵雅堂叢書二編第十二集所收

五三、大方廣佛華嚴經音義四卷 唐釋慧苑撰

守山閣叢書子部所收、金山錢澍祥錫之校、嘉慶四年後序、附考

異

五四、新譯大方廣佛華嚴經音義二卷 唐釋慧苑撰 覆釋藏本、獨

抱廬叢刻所收

五五、新譯大方廣佛華嚴經音義二卷 均敘錄一卷 唐釋慧苑撰

清臧庸伴輯敘錄、拜經堂叢書所收

五六、新譯大方廣佛華嚴經音義二卷 均敘錄一卷 唐釋慧苑撰

清臧庸錄伴輯敘錄 景印拜經堂叢書所收

八、補訂新譯大方廣佛華嚴經音義二卷刻華嚴經音義校勘記一卷

同治八(一八六九) 年仁和曹氏重刊本一切經音義合刊

五七、大華嚴經音義一卷 唐法藏撰

(新編諸宗教藏總錄第一、)

五八、新舊華嚴音義二卷 賢首大師(唐法藏)撰

(佛典疏鈔目錄卷下)

五九、古華嚴經音義一卷新華嚴經音義一卷 撰者不記

(華嚴宗經論章疏目錄)

六〇、華嚴傳音義 唐法藏撰

(東域傳燈目錄卷上)
華嚴宗經論章疏目錄

六一、華嚴傳音義一卷 撰者不記

(華嚴宗經論章疏目錄)

六二、華嚴梵語及音義二卷 唐法藏撰

(東域傳燈目錄卷上、諸宗章疏錄第一、
華嚴宗經論章疏目錄(作一卷)、諸師製作目錄(作一卷))

六三、華嚴翻梵語 唐法藏撰

(東域傳燈目錄卷上、諸宗章疏錄第一、
華嚴宗經論章疏目錄)

六四、華嚴傳音義一卷 宋慧徽撰

(華嚴宗經論章疏目錄
諸宗章疏錄第一、(細注「按東域云道慧」))

六五、華嚴傳音義一卷 道潛(天平寶字四)撰、又云慧潛撰

東大寺圖書館藏 (第二十二回大藏會目錄)

六六、華嚴傳音義 道潛撰

高山寺藏 (常盤大定著大藏經概說所見)

六七、華嚴經決疑論音義一卷 唐李通玄(貞觀九—開元一八年)撰

(華嚴宗經論章疏目錄)

六八、大華嚴經合論音義十二卷 恒遠集

(佛編諸宗經藏總錄第一、
佛典疏鈔目錄卷上、卷下作十三卷)

六九、新華嚴經音義一卷 喜海撰

(大正大藏經第五七卷所收
No.2206A)

七〇、貞元華嚴經音義一卷 撰者不記

卷末「安貞二(一二二八)年四月二十六日書寫畢校畢」
(大正大藏經第五七卷所收
No.2206B)

七一、新譯大方廣佛華嚴經音義私記二卷

小川陸之助氏藏延曆十三(七九四)年寫本

七二、新譯大方廣佛華嚴經音義私記二卷

大正中羅振玉氏墨緣堂景印小川氏本(題箋ハ唐鈔本華嚴經音義
トアリタル如ク記憶ス)

七三、新譯大方廣佛華嚴經音義私記二卷

貴重圖書影本刊行會影印小川氏本

七四、華嚴經音義疏二卷

(岡田希雄氏著、
類聚名義抄ノ研究所見)

第三、方等部

七五、寶積經音義三卷

(東域傳燈目錄卷上)

七六、兩卷經字釋二卷 撰者不記

(大日本古文書七卷四八八頁
奈良朝現在一切經疏目錄、No.1900)

七七、無量壽經字記一卷

(東域傳燈目錄卷上、
細注「音義部」)

七八、無量壽經註字釋一卷 善珠(神龜元—延曆十六)撰、又云

善珠弟子作、
(淨土真宗經典志第三「案東域錄曰字記者即此」
淨土依憑經論章疏目錄)

七九、淨土三部經音義集四卷 釋信瑞(一弘安二)撰

大正大藏正德五(一一一五)年寫本

大谷大學藏寫本(序文記年俱無)

龍谷大學藏寫本(二部、一部ハ他ノ何レヨリモ條目稍多キ異本)

羅振玉刊富晉書社本

大正大藏經第五七卷所收

續淨土宗全書第十七册所收

八〇、淨土三部經音義二卷附六時禮讚偈
江戶時代初期刊本
珠光
(一—天正十八年)撰

續淨土宗全書第十七册所收

龍谷大學藏室町末期寫本

八一、淨土三部經音義五卷
乘恩(享保一〇—天明五)撰
寶曆六年刊本

八二、淨土三經字音考一卷
玄智(享保一九—寬政六)撰
安永二年刊本

八三、三經合註字音考一卷
玄智景耀(享保一九—寬政六)撰
(淨土真宗教典志第二)

八四、三經字音正訛考一卷

京都大學所藏據東京大學藏岡本保考自筆本影寫本

八五、三部經字引一卷
東條逢傳撰

明治十一年刊本

八六、十輪經音義一卷

(東域傳燈目錄卷上)

八七、最勝王經音義一卷

行信撰

(東域傳燈目錄卷上)
(諸宗章疏錄第二)

八八、最勝王經音義三卷

(東域傳燈目錄卷上)

八九、金光明最勝王經音義

佐々木信綱氏藏

〔奥云〕承曆三年己未四月十六日抄了音訓等用借字大底付之仍只今無清書歟追々引勘字書可一定之 取入之紙十二枚」とあり、江戸時代の寫本。「由清之印」「月之屋」の印記あり。(竹柏園藏書志)

九〇、金光明最勝王經音註

山田孝雄氏藏影寫本
(前者ト同一ナランモ書名ヲ異ニス)
(菊澤季生著國字問題ノ研究所見)

九一、金光明最勝王經音義考證
木村正辭撰

九二、金鼓經音義一卷

天平二十年寫
(大日本古文書三卷八六頁
奈良朝現在一切經疏目錄 No.2009)

第四、般若部

八九、大般若經音義三卷

元興寺信行撰

九〇、大般若經音義中卷

(注進法相宗章疏)
(諸宗章疏錄第二)
信行? (博本博士說)

石山寺藏平安朝初期鈔本

古典保存會影印石山寺本

九一、大般若經字抄一卷

(表題)
(大般若經音義)

石山寺藏、(奥書)長寛二年 甲申 三月十九日申時以智鏡坊本於高橋之家書了淳算生二十三長寛二年 甲申 九月晦日午時於辻師坊奉交(第二十二回大藏會目錄)

九二、大般若經音訓四卷

興福寺眞興(承平四—寛弘元)撰

(注進法相宗章疏)

九三、大般若經音義卷一、六十、(四十五卷ノ内)

大和藥師寺藏寫本

(卷一奥書)、弘安九年七月廿一日書寫畢

爲被相副金堂衆五僧大般若蒙五僧之評定之間、以般若會經之音義加形寫之畢、金堂衆之外更不可出之、文字之不審有其數、後見悉之矣、執筆融實^{生年}二十^七、願以書寫功、生々開惠眼、值過十六神、世々講般若、

(第二十二回大藏會目錄)

九四、大般若經音義一帖

高野山寶壽院藏

(第二十二回大藏會目錄)

九五、大般若經音義二册

眞福寺藏室町時代寫本

(眞福寺善本書目)

九六、大般若經音義一帖

古梓堂文庫藏南北朝寫本

(第二十二回大藏會目錄)

九七、大般若經音義上卷

岡井慎吾氏藏鎌倉時代寫本

(日本漢字學史)

九八、大般若經校異、并附錄

寛政四(一七九二)年序刊本

洛東樹下堂祖芳撰

九九、大慧度音義二卷

(東域傳燈目錄卷上)

一〇〇、大慧度音訓四卷

元興寺眞興撰

九二ト同一ノモノナラン。(東域傳燈目錄卷上)

第五、法華部

一〇一、法華經音訓上卷

天平二十年寫

撰者不記(内容ハ曇捷音義)

一〇二、法華經音訓二卷

寫年不詳

曇捷法師撰

一〇三、法華音義

曇捷撰

(大日本古文書八卷五三九頁)

一〇四、法華經字釋記一卷

大隋京師惠日道場沙門曇捷撰

(相好文字抄所引)

一〇五、法華字釋記一卷

天平二十年寫

撰者不記

一〇六、法華字釋一卷

天平勝寶五年寫

撰者不記

一〇七、八卷法華經字釋一卷

天平寶字七年寫

撰者不記

一〇八、法華經觀音品音義一卷

隋智顗撰

(釋教諸師製作目錄卷三)

一〇九、法華音訓一卷

慧琳音義第二卷所收

大乘基述

一一〇、法華音訓二卷

天平寶字四年寫

基法師

一一一、妙法蓮華經釋爲爲章

元祿十丁丑年九月高島屋庄右衛門板行

撰者不記

續藏經第五二套ノ四ノ内

一二、法華經略音訓一卷

玄寂撰

(東域傳燈目錄卷上)

一二三、法華經陀羅尼品音訓

(岡田希雄述)

(心空法華經音訓解説所見)

一四、妙法蓮華經大成音義一卷 清淨昇集

記續一・五一・三

京都大學藏青寫真版

一五、無量義經音訓二卷

(大日本古文書四卷九四頁
奈良朝現在一切經疏目錄 No. 2083)

天平勝寶五年寫

一六、法華音義二卷

(大日本古文書二卷七〇九頁
奈良朝現在一切經疏目錄 No. 2105)

天平十九年寫

一七、法華音義二卷

信行撰

(大日本古文書十四卷三二四頁
奈良朝現在一切經疏目錄 No. 2106)

天平寶字二年寫

一八、信行師音義

(大日本古文書五卷六五九頁
奈良朝現在一切經疏目錄 No. 2107)

天平神護二十一年寫

一九、法華玄贊音義

元興寺信行?

(岡田希雄著
心空法華經音訓解説)

二〇、法華經音義二卷

周壽撰

正教藏藏本

(奥書)貞治四年歲次乙巳(一三六五)四月十七日於仁和寺之中

栢西菴閑室書之

二一、法華經音義一冊

高野山金剛三昧院藏大永二(一五二五)年寫本(第二十二回大

藏會目錄)

一二二、法華經音義全一卷

古稀堂文庫藏

縫結内ニ「元和三年」ノ年紀アリ (第二十二回大藏會目錄)

一二三、妙法蓮華經釋文三卷 仲算(承平五―貞元元)撰

醍醐寺藏寫本

大正大藏經第五六卷所收

日本大藏經第一二卷法華部章疏第二所收

一二四、法華經音一卷 撰者不記、(原書題名缺)

九條家藏平安朝末期寫本

古典保存會影印九條家本

一二五、法華經單字一冊、源實俊

矢野長治郎氏藏保延二(一一三六)年寫本

貴重圖書影本刊行會影印矢野氏本

一二六、法華音義 高野山正智院道範(治承二―建長四)撰

東京大學國語研究室藏影嘉吉二年八月二十五日本寫本(諸宗章

疏錄第三)

一二七、法華經篇立音義

高野山金剛三昧院藏足利中期寫本(尾関)

(第二十二回大藏會展觀目錄)

大谷大學藏寫本

寛保二(一七四二)年寫本

(注)書名同一ナルモ内容異同アルヲ未考

一二八、法華經義讀 惠心僧都源信撰

大日本佛教全書第三十一冊所收

惠心僧都全集第三册所收

一二九、讀經口傳明鏡集 能譽撰

岡井慎吾氏藏天文十九(一五五〇)年寫本

川瀬一馬氏藏文龜二(一五〇二)年寫本

多紀道忍氏藏寫本

一三〇、法華文字讀聞書 一册

高野山正智院藏天文二十一(一五五二)年寫本

(第二十二回大藏會目錄)

一三一、法華經音註一卷

上野圖書館藏寫本

一三二、法華讀音一卷

西來寺藏乾元二(一三〇三)三月廿三四五日於善峯寺奉隨佛神

聖人奉受畢 義源

(天台書籍綜合目錄)

一三三、法華讀音 梶井流一卷 寂憲記

無動寺藏文政元年眞超寫本 (天台書籍綜合目錄)

一三四、法華篇音義一卷、重弘記

西來寺藏天保二(一八三一)年宗淵寫本 (天台書籍綜合目錄)

一三五、法華經聲韻私、一卷

大原實光院藏延寶三(一六七五)年快磐寫本

(天台書籍綜合目錄)

一三六、妙法蓮華經字形音義四卷 宗淵撰

西來寺藏寫本

一三七、法華經今讀辨訛 宗淵撰

西來寺藏寫本

一三八、法華經音義五音起清濁一卷

上野圖書館寫本

一三九、法華經音訓一卷 心空(元應元年—?)撰

初版 至德三年刊本(岩崎文庫藏、安田文庫藏)

翻刻 (仁和寺藏、高野山寶龜院藏)

版本

貴重圖書影本刊行會至德三年本 昭和六年刊

日本古典全集第五期影印倭點法華經合刊 昭和九年刊

一四〇 法華經文字聲韻音訓篇集三卷 快倫(慶長頃)撰

慶長活字印本

寬永十三年刊本

慶安四年刊本

寬文九年刊本

無刊紀本

一四一、法華經隨音句二卷 心性院日遠(元龜三—寬永一九)刊

寬永二十年刊本

寬文九年刊本

一四二、法華譯和尋跡抄三卷 日遠撰

寬永十九年刊本

一四三、法華經音義二卷 洛東元應寺沙門心空撰

慶安二年刊本

日本古典全集第五期影印慶安二年刊本 倭點法華經合刊、昭和

九年刊

一四四、法華經音義一卷 撰者記年不載

承應二年刊本

寬文九年刊本

一四五、觀音經音義

刊本

(元祿五年書籍目錄)

一四六、觀音經音義

刊本

(日本文學者年表)

一四七、妙法蓮華經音註

元祿五年東叡山凌雲院僧正慈海校本冠注 (法華經考異卷末)

一四八、法華經音義補闕五卷

日相撰
元祿十一年成

刊本 (東京大學國語研究室藏)

一四九 妙法蓮華經讀誦音義一卷 撰者記年不載

元祿十二年刊本 (法華經考異卷末)

一五〇、法華經音義改正、本閤寺四三世日瞻 (慶應三年寂) 撰
1869

天保五年頂妙寺刊

一五一、山家本法華經裏書 宗淵撰

天保十一年刊本

一五二、安樂行品吳漢兩音裏書 宗淵撰

天保一〇年刊本

一五三、法華經考異二卷 宗淵撰

天保十一年刊本

一五四、法華經音辨訛一卷 覺順 (一文政頃?) 撰

天保十五年刊本

一五五、法華經字類音二卷 覺源作

弘化四年刊本

一五六、妙法蓮華經字引

刊本 小冊劃引

(法華經考異卷末)

一五七、法華經音義一帖二卷 撰者記年不詳

刊本 現在毛刊行

一五八 法華音韻四卷 寂澄撰

(本朝台祖撰述密部書目。山家祖德撰述篇目集卷上)
(法華經考異卷末)

一五九、法華經音義二卷 元興寺平備撰

一六〇、法華經訓釋記 室生寺修圓 (承和二年寂) 撰
883

一六一、法華音義十卷、常覺院心覺撰 (東域傳燈目錄卷上)

一六一、法華音義十卷、常覺院心覺撰 (養和元年撰)
1181

一六二、法華經圖鏡釋文七卷 (釋教祖師製作目錄卷二)
(細注「又略本有之」)

一六三、法華經重釋訓二卷 (東域傳燈目錄卷上)

一六四、法華字釋一卷 (東域傳燈目錄卷上)

一六五、法華音義 (法華經考異卷末)

貞和二年鈔本 (注「載於梅尾高山寺聖教目錄」)

一六六、法華經經轉讀明鏡集 (黑川春村所引)

一六七、隨訓抄 (宗淵山家本法華經裏書所引)

延文四年書寫山禪定房祐圓撰
1369

一六六、法華經經轉讀明鏡集 (黑川春村所引)

一六七、隨訓抄 (宗淵山家本法華經裏書所引)

一六六、法華經經轉讀明鏡集 (黑川春村所引)

一六七、隨訓抄 (宗淵山家本法華經裏書所引)

永和年間圖兄撰而法華祕中略歎抄爲合冊也或曰以略歎抄爲加州先德明覺撰者非云々（法華經考異卷末）

一六八、法華初心略音義一卷 日答撰（元文元年成）
1296

（法華經音訓解說）

一六九、妙經改字二卷 日相撰（元祿九年成）
1296

一七〇、異譯法華考異 宗淵撰

（法華經考異卷末）

一七一、法華字形音義 宗淵撰

（法華經考異卷末）

一七二、妙法蓮華開結三經文字改正

（法華經考異卷末）

第六、涅槃部

一七三、涅槃經音義同異二卷

（大日本古文書三卷八四頁
奈良朝現在一切經疏目錄 No. 2184）

一七四、涅槃經音義二卷

（大日本古文書十二卷三七九頁
奈良朝現在一切經疏目錄 No. 2185）

一七五、涅槃音義一卷二十紙 南岳慧思禪師撰

（大唐國法華宗章疏目錄）

一七六、大般涅槃經音義一卷 唐法宣撰

（傳教大師將來台州錄（作三十七紙）
大唐國法華宗章疏目錄（作一卷三十七丁））

一七七、涅槃經音義一卷 唐法宣撰

一七八、涅槃經音義 法憲撰
（東域傳燈目錄卷上、
細注一經、恐義歎。宣恐憲歎云々）

一七九、涅槃經音義一卷 法空撰（法宣ノ誤力）
（釋教諸師製作目錄卷三）

一八〇、涅槃經音一卷 唐行滿撰

（東域傳燈目錄卷上、諸宗章疏錄第一、諸師製作目錄
大唐國法華宗章疏目錄、釋教諸師製作目錄卷三（作音義））

一八一、大涅槃文字一卷
（智證大師將來目錄）

一八二、大般涅槃經音一卷二十八紙
（傳教大師將來台州錄）

一八三、涅槃經音義一卷

（東域傳燈目錄卷下）

一八四、涅槃經音義七卷

（東域傳燈目錄卷上）

一八五、涅槃經音記六卷

信行撰
（東域傳燈目錄卷上）
諸宗章疏錄第二）

一八六、涅槃經音義七卷

圓仁撰
（本朝台祖選述密部書目（撰名無シ）、山家祖德撰述篇目）
集卷上、諸宗章疏錄卷二、釋教諸師製作目錄卷三）

一八七、涅槃經十四音義一卷

（東域傳燈目錄卷上）

一八八、涅槃經十四音義祕決一卷 會微撰

（書寫將來法門等目錄）

第七、律部

一八九、梵網音義一卷

(東域傳燈目錄卷下)

一九〇、四分律音義一軸

奈良朝時代鈔卷子本、音義間注係誤可珍、紙背有悉曇書、或謂係石山寺僧淳祐手筆、闕尾不完 (圖書寮漢籍善本書目卷三)

一九一、四分律東塔疏音訓一卷

(東域傳燈目錄卷下、智證大師請來目錄)

一九二、四分律鈔音訓一卷

(傳教大師將來越州錄、東域傳燈目錄卷下、智證大師請來目錄作「四分律音訓一本」)

一九三、四分律鈔音義旨歸三卷 宋贊寧述

(新編諸宗教藏總錄第二)

第八、印度論部

一九四、瑜伽音義四卷 信行撰

(瑜伽偈音義) (諸宗章疏錄第二、注進法相宗章疏相應論音義) (東域傳燈目錄卷下、細注亦云相應論音義)

一九五、大智度論音義二卷 飛鳥寺信行撰

(東域傳燈目錄卷下細注「下卷末有音義」)

一九六、大智度論音一卷

(東域傳燈目錄卷上)

一九七、智度論音一卷

(傳教大師將來越州錄)

一九八、成唯識論音義一冊

大屋德城氏藏

〔奥書〕寬政一〇戊午年七月二十七日新調之 五大院中務卿

專算自筆寫之

一九九、俱舍論音義一卷 玄應撰 十八紙

高野山大學藏鎌倉時代寫本 (東域傳燈目錄卷下)

第九、祕密部

二〇〇、大日經音義一帖

高野山寶龜院藏天正二(一五七四)年寫本

二〇一、金剛頂經一字頂輪王儀軌音義一卷 空海撰

大正大藏經第十九卷所收

縮刷藏經餘帙第三冊所收

弘法大師全集第六事相儀所收

(諸師製作目錄釋教祖師製作目錄卷一)

二〇二、一字頂輪王祕音義一卷 空海撰

(諸師製作目錄釋教諸師製作目錄卷一)

二〇三、孔雀經音義三卷

(東寺長者寬靜天曆十年作 延喜元—天元二) 撰?

醍醐寺藏天永二年寫本(國寶)

石山寺藏久安四年寫本(首缺)

仁和寺藏古寫上卷

大覺寺藏保延三年寫本

1137

高野山釋迦文院藏享保八年寫本

1723

高野山正智院藏天保九年寫本
1838

金剛三昧院藏德川中期寫本

高野山眞別所藏享保十年寫本

大正大藏經第六一卷所收

(第二十二回大藏會目錄
第二十八回東京大藏會目錄)

二〇四、孔雀經單字音義上卷

小川睦之助氏藏寫本
紙背ニ文治六年正月ヨリ十二月迄ノ具
注曆存ス、卷首ニ「高山寺」朱印

(第二十二回大藏會目錄)

二〇五、孔雀經音義三卷
法三宮眞寂(遍明和尚、延長五年寂撰
327)

(諸宗章疏錄卷三、
釋教諸師製作目錄卷二作「孔雀經音義序」)

二〇六、仁王般若經音義一卷

(東域傳燈目錄卷上)
細注「倭」トアリ

二〇七、仁王經音義一卷

(東域傳燈目錄卷上)

二〇八、宿曜經音義

法三宮眞寂撰

(本朝台祖撰述密部書目
三家撰集目錄)

二〇九、灌頂經音義二卷

(東域傳燈目錄卷上)

第十、諸宗部

二一〇、止觀音義一卷八紙

南岳慧思禪師撰

(大唐國法華宗章疏目錄)

二一一、摩訶止觀音一卷八紙

(傳教大師將來台州錄)

二一二、止觀略音一卷十五紙

南岳慧思禪師撰
(大唐國法華宗章疏目錄
傳教大師將來台州錄)

二一三、止觀略音一卷

(東域傳燈目錄卷下)

二一四、止觀音一卷

(東域傳燈目錄卷下)

二一五、摩訶止觀略音一卷

妙樂大師湛然撰
(諸師製作目錄)

二一六、摩訶止觀音義一卷

(釋教諸師製作目錄卷三)

二一七、摩訶止觀音義一卷

(諸宗章疏錄第一、
細注「按東域亦亡名」)

二一八、摩訶止觀難字音義十卷

心寶撰

正教藏寫本

大谷大學藏享和三年寫本
1803

二一九、天台三大部音義四卷

(難字記
天台六十卷音義)

承應二年刊本
1653

二二〇、淨土論註音釋一益

湛益(癸)撰

寬永二十年刊本
1653

續淨土宗全書第二所收

二二一、淨土論註字選二卷 轉超(慶長六—延寶六)撰

元祿二年刊本

1601 1678

二二二、淨土論註摺拾書二卷 輪超撰

大正大學藏延寶二年寫本
1674

二三〇、大藏音義目錄 (法華經考異卷末附載)
寶巖興隆撰

(佛典疏證目錄卷下ノ内)

以上

第十一、雜部

二二三、西域記私記音義

(東域傳燈目錄卷下)

二二四、西域傳音義一卷

(東域傳燈目錄卷下)

二二五、大覺律師音訓一卷

撰者不詳(唐大覺撰ナラン)

勝寶六年寫

(東征傳
奈良朝現在一切經疏目錄 No.2288)

二二六、金教音義一卷

(大日本古文書十一卷四二九頁
奈良朝現在一切經疏目錄 No.2010)

勝寶二年寫

半雲撰(四喜管蒼集)

(立命館文學五ノ一、)
阿田希雄氏論文

第十二、音義書目部

二二八、悉曇并聲明等目錄

音義六 赤堀又次郎撰

二二九、妙經字音義書目

宗淵撰

(日本文學者年表附載)

前 號 目 次

スピノーザ哲學の二義性

親鸞教學の主體性

勝臺經義疏の法身と三寶について

故大谷豐誠殿を憶ふ

大谷大學開講學科目及講義題目

立、花 勝

稻 葉 秀 賢

山 田 亮 賢

山 口 益

華嚴經唯心偈の印度的訓詁

唐五代詞の韻律について

太子教學に於ける國土の問題

明治初年の護法一揆に就て

ヘーゲルの倫理學に於ける「自由」に

ついての基本的考察

山 口 益

中 田 勇 次 郎

寺 田 勝

柏 原 祐 泉

阿 部 行 人